

第65回国民体育大会「ゆめ半島千葉国体」山岳競技報告 成年女子（畠山千怜・高橋亜也加）皇后杯8位 ボルダリング準優勝・リード第7位入賞の快挙!!

第65回国民体育大会山岳競技は、千葉県印西市総合体育館を会場に10月2日から4日の3日間開催された。岩手県チームは、東北総体を勝ちぬいた成年男子（監督 畠山晃・選手 長谷川健太・三上誉人）成年女子（監督小山勝稔・選手畠山千怜・高橋亜也加）少年男子（監督 千葉真英・選手 坂本裕樹・昆修太）少年女子（監督 土村啓明・選手 熊谷彩香・熊谷遙香）が出場。

リード種目とボルダリング種目に移行して3年目となり年々レベルが上がり、ワールドカップ出場の常連組が顔をそろえる等ハイレベルな競技となり、連日千人を越える観客が集まる中熱戦が展開された。

岩手県チームは、当初予定していた長谷川慎平選手がケガで、兄の健太選手にメンバー交替するなどして競技に臨んだ。



リードの壁に挑む岩手成年女子

に臨んだ。

初日は、ボルダリングで成年女子が予選突破。翌日の決勝Round1で畠山選手が岩手から駆け付けた応援団と観客の会場を揺るがす大声援に後押しされ1課題を完登（8県中3県）、3位で決勝Round2に進出。Round2で畠山・高橋両選手が1課題づつ完登、北海道と並ぶがアテンプト数一つ多く優勝を逃す。成年女子は12年ぶりとなる入賞となる大健闘の準優勝である。

この日行われた、リード競技では、予選3位と大活躍。最終日の決勝ラウンドでの上位入賞が期待された。

連日の戦いで、

疲労が蓄積していた成年女子は、7位に入賞。山岳岩手の実績を次ぎつないでくれた。天皇杯得点でも27点とホッケー、スキー、レスリングに次いで得点獲得となった。

成年男子は、あと一步のところに入賞を逃す。また、少年組は、入賞圏に迫っており、今後の強化の手掛かりとなる成績を残してくれた。

千葉国体東北勢の成績

種別	種目	岩手	青森	秋田	宮城	福島	山形
成年男子	リード	17	46	36	優勝	26	23
	ボルダリング	13	27	42	3	36	43
成年女子	リード	7	—	—	準優勝	—	—
	ボルダリング	準優勝	—	—	—	—	—
少年男子	リード	14	—	—	—	19	18
	ボルダリング	10	—	—	—	18	19
少年女子	リード	13	—	—	11	—	—
	ボルダリング	12	—	—	10	—	—



第三回評議員会開催。

活発な意見・提言が出された。

第3回評議員会は、9月29日（水）盛岡市県体育協会会議室で川村、滝田、内山、大坊、浪岡、小野寺（光）各評議員と会長以下執行部8名の14名が出席して開催された。

議題は、（社）日本山岳協会創立50周年功労者表彰候補者の推薦について諮問した。併せて、協会の動きについて報告し、各評議員から次のような意見が寄せられた。

- ・トレランコースは、交通量の多い県道の一部使用しており危険、検討されたい。
（コース全般について検討中。）
- ・広く参加者を募れるような大会にして欲しい。
- ・協会70周年功労表彰は、表彰基準、過去の表彰者との整合性、加盟団体からの推薦に配慮すること。
- ・二順目国体を控え、岩手県は天皇杯を諦めているのか。山岳は協会あげて、若い人を中心に強化を進めて欲しい。
- ・中高年や山ガールの出現等登山者が増えることは良いことだが、山でのペットのあり方、ストックの使用の仕方についても指導をお願いしたい。

岩手県山岳協会創立70周年記念事業の動き

来年、創立70周年を向かえる県山岳協会創立70周年記念事業実行委員会は、これまで4回の会議を開き、事業概要案がまとまりつつあります。その概要は、次のとおりです。

- ・式典/祝賀会
平成23年11月5日（土）盛岡市内
記念講演、表彰
- ・記念山行
九州山域（阿蘇山・久住山、祖母山）
ヨーロッパアルプス遠征（調整中）
- ・記念誌発行
- ・記念グッズ制作販売
手拭い、Tシャツ
- ・平成23年度事業を「岩手県山岳協会創立70周年記念大会」冠大会とする。
- ・みんなで選ぶ岩手の山 100山の選定
今後、実行委員会で詳細について調整内定し、各種会議での説明調整を行い来年度の総会でご承認を頂き実施に移すこととなります。記念事業について

の皆さんのご意見、ご要望は、協会事務局へお寄せ下さい。

名誉会員出堀宏明氏

岩手県教育表彰（実績顕著者）を受賞

平成22年度岩手県教育表彰授与式が去る11月1日岩手県庁で開催され、協会名誉会員出堀宏明氏が岩手県教育表彰（実績顕著者）を受賞されました。

出堀さんは、協会役員として国体山岳競技での選手強化はもちろん、一般登山者の遭難事故防止のための啓発活動、最近では中高年登山教室の講師を務めるかたわら、少年少女登山教室の講師など登山を通じて、多方面にわたり本県の社会体育の振興に寄与したことが認められたものです。

おめでとうございます。なお、協会では、出堀さんの受賞のお祝いと国民体育大会成年女子ボルダリング準優勝、成年男子、少年男女の活躍の報告会を兼ねたお祝いの会を下記の日程で開催しますので、皆様の出席をお願いします。

- 1 期日 平成22年12月18日（土）15：00～
- 2 場所 サンセール盛岡
- 3 会費 5,000円
- 4 申込先 同封の案内文書

高体連報告

全国高等学校総合体育大会登山大会

2010環霧島総体

8月6日～10日、全国高総体登山大会が鹿児島県で28年ぶりに開催された。霧島山系を主会場に体力・歩行・気象・読図等で競われた。結果は以下のとおり。

男子団体 1位	長崎北陽台高校（長崎）	99.4点
15位	いわて高校	94.6点
女子団体 1位	富士宮西高校（静岡）	98.5点
17位	盛岡南高校	94.0点

第46回岩手県高等学校新人登山大会

10月7日～9日、大槌町鯨山を会場に新人登山大会が開催された。結果は以下のとおり。

男子 学校対抗 1位	岩手高校
2位	盛岡第四高校
3位	盛岡第一高校
チーム対抗 1位	岩手高校
2位	宮古高校C1
3位	盛岡農業高校C1



女子 学校対抗 1位 盛岡南高校B 1
 2位 盛岡南高校B 2
 3位 盛岡農業高校

第7回ボルダリング大会 藤原佑樹、畠山千怜(エキスパート)初V

第7回岩手県ボルダリング大会が10月24日(日)、盛岡市の県営運動公園ボルダリング場で121名の参加で曇りの肌寒い天気の中開催された。エキスパートの男子で藤原佑樹、女子は畠山千怜が初優勝した。

大会はセッターに山口県から茂垣啓太さん招聘し、ジュニア、ビギナー、ミドル、エキスパートの4部門、ビギナー以上の部は少年男女、一般男女の4種別、全12クラスで予選をセッション方式で決勝はオンサイト方式で行った。

エキスパート一般男子予選は11名がエントリーした。決勝へ進めるのは今回3名のみである。7課題中6人が7課題完登したが決勝ラウンドへは、藤原佑樹(拓殖大学)、中島治(花巻市)、坂本大輔(盛岡市)が駒を進めた。決勝では藤原が2課題中1課題を完登し見事初優勝した。一般女子は3名がエントリーで予選と決勝を行い、畠山が初優勝した。成績は以下のとおり。



◇ジュニア 7名
 1位 大河内良隆(鵜飼小6年)
 2位 菊地竜輔(仁王小5年)

2位 吉田成那(仁王小4年)
 2位 昆野良平(青山小4年)
 2位 小松夕葵(鵜飼小3年)
 2位 大田原菜緒(高松小5年)
 2位 土村雪那(城北小6年)

◇ビギナー一般女子 1名
 1位 村上優香(盛岡市)

◇ビギナー一般男子 10名
 1位 関上学志(久慈市)
 2位 佐藤 寿(盛岡市)
 3位 鈴木一成(盛岡市)

◇ビギナー少年女子 7名
 1位 久保さくら(盛岡農業高校1年)
 2位 馬場瑞穂(盛岡農業高校1年)
 3位 藤尾萌菜(盛岡南高校1年)

◇ビギナー少年男子 31名
 1位 川村裕樹(黒沢尻工業高校1年)
 2位 押切直斗(黒沢尻工業高校1年)
 3位 佐々木駿(盛岡南高校1年)

◇ミドル一般女子 5名
 1位 吉田智子(JAZZSPORT MUSIC SHOP)
 2位 坂本康子(盛岡市)
 3位 千葉貴子(盛岡山想会)

◇ミドル一般男子 19名
 1位 藤本章晃(盛岡市)
 2位 高杉光昭(盛岡市)
 3位 高田義明(盛岡市)

◇ミドル少年女子 3名
 1位 熊谷彩香(盛岡南高校2年)
 2位 熊谷遙香(盛岡南高校2年)
 3位 山瀬奈々子(滝沢中2年)

◇ミドル少年男子 20名
 1位 山内 響(津志田小6年)
 2位 宮沢悠太(岩手中3年)
 3位 坂本和輝(盛岡南高校1年)
 3位 今川翔太(下小路中1年)

◇エキスパート一般女子 3名
 1位 畠山千怜(八幡平市)
 2位 立花里美(盛岡市)
 3位 高橋亜也加(盛岡市)



◇エキスパート一般男子 11名

- 1位 藤原佑樹 (拓殖大学)
- 2位 中島 治 (花巻市)
- 3位 坂本大輔 (盛岡市)



◇エキスパート少年男子 4名

- 1位 田島 蘭 (黒沢尻工業高校2年)
- 2位 新道 稔 (盛岡南高校2年)
- 3位 田島 奏 (黒沢尻工業高校1年)

国体等競技力向上強化対策募金の協力ありがとうございます

平成22年国体等競技力向上強化対策募金が、11月15日現在次の個人26名、13団体から
325,000円 募金していただいております。
 ご協力本当にありがとうございます。

(順不同)

矢巾山好会	遠藤敏英	高橋時夫
出堀 宏明	國本旗男	鈴木主計
矢羽々昭夫	森 佐一	澤田精一
裏岩手山岳会	盛岡山岳会	登山普及部
遠藤政一	熊谷 浩志	ヨネザワツトム
悠々山の会	一関山の会	巖鷲山岳会
古澤勝三	盛岡RCC	岩手アルペンローズ
松尾 寿	村上 力	中道政春
盛岡山想会	杉山健太郎	滝田 章
川村芳正	及川憲一	小泉昌弘
盛合敏男	武田勝栄	内山達雄
佐藤 誠	都南山岳会	岩澤健二
波岡 浩	阿部定志	翌檜山岳会

(社) 日本山岳協会創立50周年記念「安全登山の講演と映画会」

(社) 日本山岳協会創立50周年記念事業の「安全登山の講演と映画会」(東北ブロック)が東北各地から多くの岳連(協会)関係者や登山愛好家らが出席して開催された。

この行事は、日山協創立50周年記念事業の一環として開催されたもので、当日は、本木総子副会長、浜田宮城岳連会長、佐藤栗原市長の挨拶、



岩崎元郎氏による「登山の安全・安心を考える」という記念講演、映画・山岳遭難記録「遭難 - 谷川岳の記録 -」、DVD・「平成20年岩手・宮城内陸地震 栗原の記録」が上映されたほか、アトラクションとして福島岳連の有志らによる山の唄コンサートが行われ、会場を盛り上げ50周年の節目の年に思いを馳せた。岩手県山岳協会からは、高橋会長、小山事務局長、中村事務局次長らが出席した。

登山普及部報告

- 1 岩手山八合目避難小屋冬季小屋へ切替
 10/16-17 加盟団体の協力いただき無事終了しました。
 ・ストーブ取り外しましたので使用できません。
 ・11/6-7 水洗トイレと水は止めました。
 ・協力山岳会 23名
 滝沢村山岳協会 岩手アルペンローズ 山岳会
 都南山岳会 盛岡山想会
 翌檜山岳会 ツエルト山岳会
 巖鷲山岳会 読売新聞社



- 2 韓国济州島「ハンラ山」11/2-7、13名無事下山。
- 3 岩手山八合目避難小屋の広場が確認できるサイトができています。岩手山の状況を確認するとき活用してください。

「岩手山ポータルサイ

ト」 <http://www.mt-iwate.jp/>

県山協のHPにもリンクしてあります。

経過報告

- 9/8(水) 県体協第3回選手強化委員会
- 9/21(火) 70周年実行委員会
- 9/29(水) 第3回評議員会
- 9/24(金)-26(日) 高体連登山基礎講習会(後期)
- 10/1(金)-4(月) 高体連登山基礎講習会(後期)
- 10/1(金)-4(月) 千葉国体
- 10/7(木)-9(土) 岩手県高等学校新人大会
- 10/9(土) 日山協安全登山の講演と映画会
- 10/11(月) クライミングフェスティバル・認定講習会
- 10/22(金) 71国体選手強化本部小中高指導者連携協議会
- 10/22(金) 県体協第4回選手強化委員会
- 10/24(日) 第7回ボルダリング大会
- 11/4(木) 第6回常任理事会

今後の予定

- 11/17(水) 第5回部長会
- 11/27(土)-28(日) 東北ブロック会議
- 12/8(水) 第5回70周年記念事業実行委員会
- 12/11(土)-12(日) 初冬期研修会・講習会
- 12/18(土) 出堀宏明氏教育表彰受賞祝賀会並びに千葉国体報告会
- 12/15(水) 第6回部長会
- 12/26(土) 第9回クライミングビギナーズコンペ
- 1/5(水) 第1回部長会
- 1/8(土) 名誉会員・顧問会議
- 1/15(土) 第1回常任理事会
- 1/19(水) ~~水~~ 社会監査
- 1/26(水) 第1回評議員会
- 2/5(土) 定期総会

「ゆめ半島千葉国体」成年男女の活躍



畠山千怜選手
(成年女子ボルダリング決勝 Round2)



高橋亜也加選手
(成年女子ボルダリング決勝 Round2)



成年男子リード予選



長谷川慎平選手(リード予選)



三上誉人選手(リード予選)

「ゆめ半島千葉国体」少年男女の活躍



少年女子リード予選



坂本裕樹選手(少年男子ボルダリング予選)



熊谷彩香選手(少年女子ボルダリング予選)



昆 脩太選手完登
(少年男子ボルダリング予選)



熊谷遙香選手(少年女子ボルダリング予選)